

令和6年度 指定管理施設の管理運営に関する月次評価について

施設所管課名：経済部経済企画課

1 施設概要

施設名称	産業交流プラザ
指定管理者名	株式会社コンベンションリンケージ
指定期間	令和6年4月1日～令和10年3月31日（5年間）

2 月次評価

評価月	評価
4月	・4月の全体利用率は29.3% ・施設の管理運営は良好に行われている。 ・指定管理者の変更があったが、新旧指定管理者が利用者への影響を最小限に留めるために協力してスムーズな引き継ぎを行った。 ・修繕対応も迅速に行っている。 ・自主事業は、利用者から要望が多い講座は引き続き行っていることに加え今後の新たな自主事業計画もたてているなど、前向きな姿勢が評価できる。
5月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・5月の全体利用率は27.7%（前月29.3%） ・修繕について、細やかに日々点検し、適切に対応している。 ・フリースペースの配置替えを行い、より多くの方が利用できるよう工夫している。 ・施設予約キャンセルに関して、ルール整備の検討を行う等実情に合わせて対応している。
6月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・6月の全体利用率は29.9%（前月27.7%） ・利用者の利便性向上のため、キャッシュレス決済の導入を行った。 ・5月から開始したリスティング広告の影響で、初回利用者が増えている。 ・施設の周知のため、新しい試みを行うなど積極性が評価できる。また、利用率や改善点等の分析を行うなど、丁寧に運営している。 ・自主事業「深海の謎」は好評であり、定員満員となった。
7月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・7月の全体利用率は26.6%（前月29.9%） ・備品の管理、点検を細やかに行い、適切に対応できている。修繕計画を進めるために丁寧に対応されている点が評価できる。 ・自主事業の運営は好調。新たな講座の企画に積極的な姿勢が評価できる。

8 月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・8月の全体稼働率は21.7%（前月26.6%）。夏期の定年的な傾向と変わらない。 ・利用者の意見から得られた改善策等について、早急に対応している姿勢が評価できる。 ・自主事業の運営は好調。定員を超過する申込がある講座については、少しでも多くの方に参加いただける方法を検討し、工夫できている点が評価できる。
9 月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・9月の全体稼働率は25.3%（前月21.7%）。 ・自主事業の運営は好調。制作物の講座が大変好評を得ており、定員を超過する状況が続いているが、追加枠の調整など柔軟な対応ができている。中でも人気の講座「ペーパーファン」については、職員自身が講師を担えることが強みである。また、前例のない企画立案にも積極的であることが評価できる。 ・ルール、方針の見直などにおける社内展開が迅速であることが評価できる。
10 月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・10月の全体稼働率は26.8%（前月25.3%）。市が主催の就学前健診等の予約状況が影響している。 ・自主事業の開催状況は順調。キャリアアップ関連講座の先駆けとして、初の開催となった「FPを目指す分野別講座」では、参加者から好評を得た。
11 月	・施設の管理運営は良好に行われている。 ・11月の全体稼働率は27.8%（前月26.8%）。稼働率や利用者数は横ばいの傾向ではあるが、市外からも企業や事業者等の利用が増えていることから、利用料収入は増加している。企業等で継続してご利用いただけるよう、施設の周知や情報発信を期待する。 ・冬季開催予定の自主事業について、参加申込開始したが定員以上の申込みあり、好調かつ順調に準備が進められている。
12 月	・12月の全体稼働率は23.3%（前月27.8%）。年末時期の利用率・収入減少がみられたが、利用者の傾向として企業等が多く、時期的な影響を受けたものと判断できる。 ・施設内の修繕を計画的に実施できている。 ・自主事業「お正月シリーズ」については、多数の申込みがあり、好評を得た。ヨガ教室も定員を超えての参加があり好調である。2月開催予定の産業交流プラザまつりに向け、多くの方にご参加いただけるよう周知啓発に尽力されたい。 ・多くの方が公平にサービスを受けられるよう、受付事務における既存の運用等の見直しが行われている点が評価できる。

1 月	・ 1 月の全体稼働率は 24.5%（前月 23.3%）。成人式関係で多くご利用いただいた一方で、コワーキングスペースの利用率低下がみられた。受験生応援キャンペーンに際し、学生用に別室を開放していたことが要因として考えられる。利用料収入は前月比-1.4%であったが、工事に伴う休館日による影響と判断できる。 ・ 既に導入されているキャッシュレス決済について、世間でのシェア率拡大状況を鑑み、今回新たにコード決済可能なブランドが追加導入された。加えて、多言語対応を目的として AI 翻訳機を導入するなど、様々な利用者ニーズを見据えた対応方針が非常に評価できる。 ・ 自主事業「ヨガ講座」は大変好評を得ており、コース参加以外にもワンデー参加を可能としたことで、より気軽に参加できるようになった結果好評をいただいております、定員以上の参加状況が続いている。
2 月	・ 2 月の全体稼働率は 26.8%（前月 24.5%）。コワーキングスペースの利用率低下が前月に引き続き見られた。引き続き動向と要因の調査・確認が必要。その一方で、2 月は終日貸し切りや連日通しての会場予約が多く、利用料収入が通年と比較して高い傾向となった。 ・ 施設内の修繕を計画的に、優先順位を考慮しながら着実に進められている。 ・ 2 月の自主事業「産業交流プラザまつり」ではパンマルシェを中心に多くの来場者が集まり、産業交流プラザを始めて知ったという方にも多くご利用いただけた。今回のような施設を知るきっかけ作りとなる事業展開を今後も期待する。
3 月	・ 3 月の全体稼働率は 27.3%（前月 26.8%）。2 月の産業交流プラザまつり開催後から新規の利用者が増加している。 ・ 利用者からのご意見を真摯に受けとめ、ハード面ソフト面両方の改善策を積極的に立案し、迅速に職員展開する姿勢が大変評価できる。 ・ 次年度は課題であるフリースペースやコワーキングスペースにおいて、多くの方が快適にご利用いただける取組に期待する。